

## 取り消し

物的リソースを取り消しまたは削除するには、次の役職である必要があります。

- 冊子目録オペレータ (拡張) (機関レベル範囲で)

取り消しとは、目録からアイテムを削除して、目録が最新であり、実際にコレクションにあるアイテムのみを表すようにするプロセスです。取り消したアイテムはAlmaには表示されず、Primoにも公開されませんが、図書館スタッフとスタッフユーザーは、アナリティックスレポートでこれらのアイテムの履歴レコードを表示できます。取り消したアイテムは、アナリティックスでライフサイクル=削除?みと表示されます。

このセクションでは、アイテム (複数のアイテム、またはアイテムのセット) を取り消すために使用される方法について説明します。

---

### Note

購入および受入オペレータの役割を持つユーザーは、発注明細の編集時にアイテムを削除できるようになります。

---

## アイテムリストから1つ以上のアイテムを削除する

アイテムリストページでアイテムを取り消す (削除) には、2つの方法があります。1つ目のオプションは、行の [取り消し] アクションを使用して、一つずつアイテムを取り消す方法です。2つ目のオプションは、チェックボックス列を使用して複数のアイテムを選択し、[アイテムを取り消す]を選択する方法です。

アイテムの取り消す際に、アイテムのない所蔵レコードを削除または非公開にすることができます。顧客パラメータテーブルの以下のパラメータの設定 ([リソース管理]>[設定メニュー]>[その他の設定]) に応じて、Almaは書誌レコードも非表示にする場合があります。

- **suppressBibWithDeletedHol** - trueに設定すると、Almaは所蔵レコードが削除された書誌レコードを非公開にします。
- **suppressBibWithSuppressedHol** - trueに設定されている場合、Almaは非公開に設定された所蔵レコードを含む書誌レコードのみを非公開にします。suppressBibWithSuppressedHolがfalseに設定されている場合、Almaは書誌レコードを公開します。

アイテムが1つだけのタイトルがあり、そのプロセスタイプ (受入など) が公開から除外されているシナリオでは、関連する所蔵情報も非公開になります。つまり、パラメータ **suppressBibWithSuppressedHol** が、書誌レコードが公開されるかどうかをコントロールします。詳細については、[特定のプロセスタイプのリソースを公開から除外する](#)を参照してください。

## Note

レコードに場所レベルで抑制されているアイテムが1つしかない場合でも、そのレコードはネットワーク機関から新規またはアップデートとして公開されますが、AVAフィールドはありません。Primoでレコードを取得できないようにするには、手動でレコードを抑制します。

**suppressBibWithSuppressedHol**および**suppressBibWithDeletedHol**の設定に関する詳細については、[その他の設定](#)を参照してください。

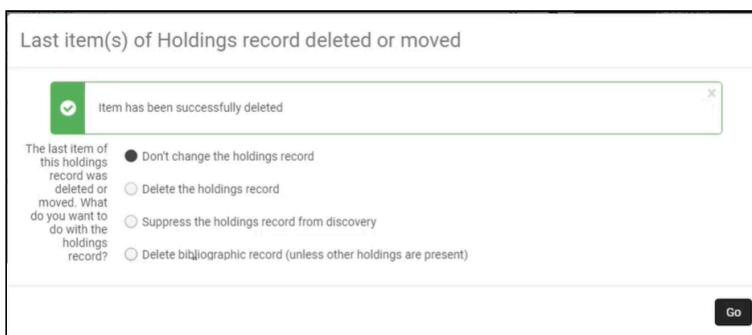
### 1つ以上のアイテムを取り消すには

1. 取り消すアイテムを検索します ([Almaでの検索](#)を参照)。
2. 取り消すアイテムを含む検索結果行で、取り消したい [アイテム] を選択します。

開始した検索のタイプと目録で利用可能なものに応じて、[アイテム] を選択することで、異なる結果が表示される場合があります。

- [すべてのタイトル] 検索または [冊子タイトル] 検索を選択し、所蔵レコードが1つしかない場合、[アイテムのリスト] ページに [アイテムの取り消し] が表示されます。[アイテムのリスト] ページの詳細については、[アイテムのリストの操作](#)を参照してください。
  - [すべてのタイトル] 検索または [冊子タイトル] 検索を選択し、複数の所蔵レコードがある場合、[すべての所蔵レコードを表示] を選択し、特定の所蔵レコードの [アイテムの表示] 行アクションを選択する必要があります (複数のアイテムの取り消しについては、[所蔵リストの操作](#)を参照)
  - [冊子] 検索を選択し、所蔵レコードのアイテムがひとつだけの場合、まず [冊子エディタ] ページが表示されます。[すべてのアイテムを表示] を選択して、[アイテムのリスト] ページを表示します。
3. 次の取り消しアクションのいずれかを処理します。
    1. 行の [取り消し] アクションを選択し、確認ダイアログボックスで [確認] を選択します。

最後のアイテムが所蔵レコードから削除された場合、[最後のアイテム] ダイアログボックスが表示されます。



次のオプションのいずれかを選択して、[Go] を選択します。

- [所蔵レコードを変更しない] - 所蔵レコードを取り消しまたは非公開にしない場合は、このオプションを選択します。
- [所蔵レコードの削除] - 所蔵レコードを取り消す場合は、このオプションを選択します。
- [外部から所蔵レコードを非公開にする] - 所蔵レコードを取り消さないものの、Primoまたは外部ディ

スカバリーシステムにレコードが表示されないようにする場合は、このオプションを選択します。

- [他の所蔵がない書誌レコードを削除する] - 書誌レコードに他の所蔵がない場合に、アイテムに関連付けられている書誌レコードを削除する場合は、このオプションを選択します。この場合、所蔵レコードとアイテムが関連付けられている書誌レコードの両方が削除されます。

#### Note

機関ゾーンで書誌レコードを削除し、それを保持するコンソーシアムの最後の図書館である場合、そのレコードはネットワークゾーンで自動的に削除されます。ネットワークゾーンで自動的に削除されないようにするには、**delete\_nz\_bib\_without\_inventory** パラメーター ([構成] > [リソース] > [一般] > [その他の設定]) を false に設定します ([その他の設定を構成する \(リソース管理\)](#) を参照してください)。

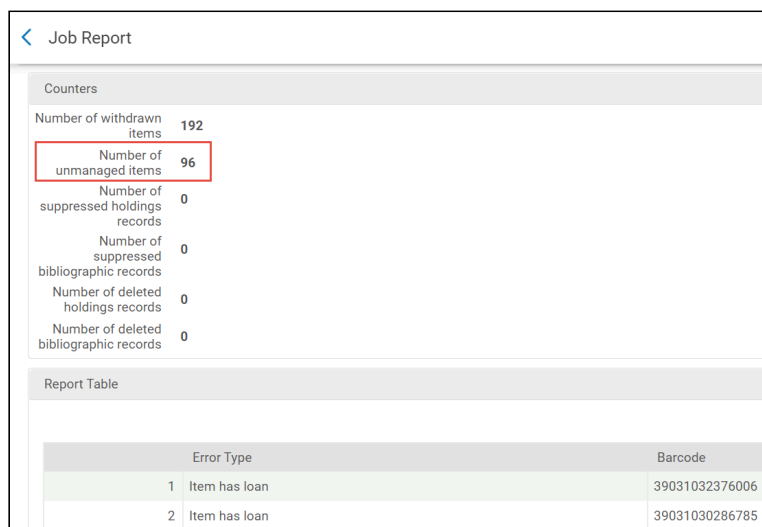
2. チェックボックス列で複数のアイテムを選択し、[選択項目の管理] > [アイテムの削除] を実行します。

#### Note

現在、このオプションは、所蔵レコードが1つしかない場合にのみ表示されます。

所蔵を確約とマークされたアイテムは削除されません。詳細については、[所蔵情報](#) を参照してください。

ジョブレポート内では、削除されなかったアイテムが [カウンター] セクションの [未管理のアイテム数] として表示されます。



The screenshot shows a 'Job Report' interface. Under the 'Counters' section, the 'Number of unmanaged items' is highlighted with a red box and has a value of 96. Below this is a 'Report Table' with two columns: 'Error Type' and 'Barcode'. The table contains two rows of data.

Error Type	Barcode
1 Item has loan	39031032376006
2 Item has loan	39031030286785

ジョブレポート - 管理されていないアイテムの数 (所蔵を確約しているため削除されていないアイテム)

## リポジトリ検索からアイテムを取り消す

アイテムの検索については、「[アイテムリストから1つ以上のアイテムを削除する](#)」を参照してください。

冊子所蔵とタイトルの検索におけるアイテムセクション：

撤回されたアイテムが、他のアイテムを持たない所蔵レコードに属する場合、他の目録がない場合の所蔵レコードと書誌レコードの取り扱い方法を選択するよう求められます。以下のオプションのいずれかを選択し、撤回するを選択してく

ださい：

### Withdraw Item

This is the last item of this holdings record. Select how to handle the holdings, and the bibliographic record in case it has no additional inventory:

Keep holdings and bibliographic records

Delete holdings; delete bibliographic records that have no other holdings

Suppress holdings from publishing; suppress bibliographic records that have no other holdings from publishing

Delete holdings; suppress bibliographic records that have no other holdings from publishing

Suppress holdings from publishing; keep bibliographic record

Delete holdings; keep bibliographic record

Are you sure you want to withdraw the item?

アイテム撤回のオプション

- 所蔵情報と書誌レコードをそのまま保持する – 一切の削除や抑制を行わない場合に選択します。
- 所蔵とそれにのみ紐づく書誌情報の両方を削除する – 該当アイテムに関連付けられた所蔵情報と書誌レコードの両方を削除する場合に選択します。なお、書誌レコードに他の目録が存在しない場合に限りです。
- 所蔵レコードを抑制しつつ、公開から除外；他に所蔵のない書誌情報も同様に非公開にする – 所蔵レコードは削除せずに保持したまま、Primo や外部ディスカバリーシステムに所蔵レコードおよび書誌レコードの両方を表示させないようにする場合に選択します。
- 所蔵レコードを削除し、他に所蔵のない書誌レコードの公開を抑制する – 所蔵レコードは削除し、書誌レコードは保持したまま、Primo や外部ディスカバリーシステムに表示されないようにする場合に選択します。
- 所蔵レコードを抑制し、書誌レコードは保持する – 所蔵レコードを削除せずに残し、そのレコードを Primo や外部ディスカバリーシステムに表示されないようにする場合に選択します。
- 所蔵レコードを削除し、書誌レコードは保持する – 書誌レコードには影響を与えず、所蔵レコードだけを削除したい場合に選択します。

---

## アイテムのセットを取り消し

アイテムの取り消しジョブを実行することにより、冊子タイトルまたは冊子セットのいずれかからアイテムを取り消すことができます。詳細については、[定義済みセットでの手動ジョブの実行](#)を参照してください。